

### 3. 情報サービス論

#### 3.1 大学図書館における学習・教育支援サービス

東京大学大学院教育学研究科教授  
根本 彰

##### 1 はじめに

大学改革は、昨年度から始まった国立大学の法人化で最終段階に入った。これによって個々の大学が「経営」の主体となって「顧客」サービス提供の効率化にいつそう努めるべきことが要求されるようになった。図書館はもともとサービス機関としてそうした意識は他の部門と比べても強いものがあったとは言え、独立した経営組織となりにくいだけに困難なことがますます増えていると言えるだろう。

大学が社会的に果たす役割はますます多様化している。少子高齢化にともない、入学希望者の全入に近い状況が生まれていることから、学生の大学に対する意識と期待も極めて多様化している。この間の改革の重点の一つは学部・学科の改組、カリキュラム改革、入試改革など「顧客」の中心たる学生に対するサービス向上にあった。そのために教員ひとりひとりの教育能力向上をめざすファカルティデベロップメントが試みられたり、大学全体の教育設備の強化がはかられたりした。

大学図書館もそうした大学の教育機能の一翼を担っている存在として、教育改革の流れを意識せざるをえない。そうした観点から、検討してみよう。

##### 2 高等教育政策と大学改革

###### 2.1 日本の高等教育変革の背景

- ・少子高齢社会
- ・グローバル化
- ・ネットワーク化

マス型大学からユニバーサル型大学へ

「分数ができない大学生」

###### 2.2 高等教育政策の展開

- ・中教審大学分科会（旧大学審議会）による大学改革の取り組み
- ・「21世紀の大学像と今後の改革について」（1998）
- ・「我が国の高等教育の将来像（審議の概要）」（2004）
  - 教育研究の高度化
  - 高等教育の個性化
  - 組織運営の活性化
  - 高等教育の質の保証システム

## 2.3 大学改革の状況

- ・ 国立大学法人化
- ・ 大学評価・学位授与機構の活動
- ・ 授業評価やファカルティデベロップメント

## 3 大学教育と大学図書館

### 3.1 大学の目的と大学教育

- ・ 個別研究
- ・ 共同研究
- ・ 教養教育
- ・ 専門教育
- ・ 生涯学習（リカレント教育）
- ・ 地域貢献

### 3.2 欧米の大学教育の方向づけ

- ・ 教育と研究の分離
- ・ 教養教育の確立
- ・ 大学院教育の位置づけの明確化
- ・ 授業と支援組織（図書館など）の連携関係

### 3.3 日本の大学教育

- ・ 研究センターの教員意識
- ・ 教養教育の導入と失敗
- ・ 学部教育と大学院教育の関係の未整理
- ・ 個人ベースの授業・カリキュラム構成

## 4 大学図書館の学習・教育支援機能

### 4.1 大学図書館の学習・教育支援機能

- ・ 施設、場所の提供
- ・ undergraduate library/ teaching library
- ・ 閲覧・貸出サービス（指定図書制度は？）
- ・ レファレンスサービス
- ・ ネットワーク（Web）による情報提供
- ・ 知識の組織化（ゲートウェイ化）
- ・ オリエンテーションから情報リテラシー教育へ
- ・ 教育情報・教材の提供支援から e-learning へ

#### 4.2 調査「大学改革と大学図書館の学習・教育支援機能」(2001)より

- ・ 「大学図書館の学習・教育支援機能に関する日米比較研究」(研究代表者：東京大学教授・三浦逸雄)

<http://www.cl.aoyama.ac.jp/~tnozue/ugl/report.html>

##### 学習・教育活動を支援する図書館サービスの実施状況

	実施	計画中	予定なし	無回答	無効
1. 指定図書制度	226 (48.1)	20 (4.3)	217 (46.2)	7 (1.5)	0 (0)
2. 教員推薦図書制度	339 (72.1)	15 (3.2)	111 (23.6)	5 (1.1)	0 (0)
3. 学生購入希望図書制度	440 (93.6)	14 (3.0)	14 (3.0)	2 (0.4)	0 (0)
4. 基本図書コレクション(別置)	167 (35.5)	31 (6.6)	261 (55.5)	11 (2.3)	0 (0)
5. 新入生オリエンテーション	436 (92.8)	20 (4.3)	13 (2.8)	1 (0.2)	0 (0)
6. 図書館内での文献利用指導	407 (86.6)	27 (5.7)	34 (7.2)	2 (0.4)	0 (0)
7. 授業における文献利用教育	253 (53.8)	47 (10.0)	167 (35.5)	3 (0.6)	0 (0)
8. レポート作成支援サービス	122 (26.0)	46 (9.8)	295 (62.8)	6 (1.3)	1 (0.2)
9. グループ学習室提供	283 (60.2)	34 (7.2)	149 (31.7)	4 (0.8)	0 (0)
10. 講演会等の開催	74 (15.7)	30 (6.4)	360 (76.6)	5 (1.1)	1 (0.2)
11. 館内コンピュータルーム	332 (70.6)	46 (9.8)	87 (18.5)	5 (1.1)	0 (0)
12. 学生用ネットワーク端末	331 (70.4)	62 (13.2)	74 (15.7)	3 (0.6)	0 (0)
13. シラバス作成援助	52 (11.1)	43 (9.1)	370 (78.7)	5 (1.1)	0 (0)
14. マルチメディア作成編集スペース	94 (20.0)	38 (8.1)	329 (70.0)	9 (1.9)	0 (0)

##### 学習・教育活動を支援する電子図書館的サービスの実施状況

	実施	計画中	予定なし	無回答	無効
1. Web 上での教材の作成・提供支援	24 (5.1)	40 (8.5)	397 (84.5)	9 (1.9)	0 (0)
2. “シラバス”	28 (6.0)	52 (11.1)	382 (81.3)	8 (1.7)	0 (0)
3. “講義録”	9 (1.9)	37 (7.9)	414 (88.1)	10 (2.1)	0 (0)
4. “電子ジャーナルの提供	215 (45.7)	95 (20.2)	152 (32.3)	8 (1.7)	0 (0)
5. “有料外部DBの提供	260 (55.3)	76 (16.2)	128 (27.2)	6 (1.3)	0 (0)
6. “リンク集の維持・管理	273 (58.1)	87 (18.5)	100 (21.3)	10 (2.1)	0 (0)
7. “利用案内	372 (79.1)	58 (12.3)	36 (7.7)	4 (0.8)	0 (0)
8. “文献利用教育	93 (19.8)	149 (31.7)	220 (46.8)	8 (1.7)	0 (0)
9. Web/メールによるリクエストサービス	129 (27.4)	147 (31.3)	188 (40.0)	6 (1.3)	0 (0)
10. “レファレンスサービス	123 (26.2)	128 (27.2)	212 (45.1)	7 (1.5)	0 (0)
11. “文献複写依頼の受付	182 (38.7)	122 (26.0)	161 (34.3)	5 (1.1)	0 (0)

#### 4.3 事例の検討

ファカルティデベロップメントへの図書館員の参加、あるいは初年時教育への図書館員の参加など、情報リテラシー教育全般への参加の可能性を事例を通じて探してみる。

### 5 図書館員の役割

#### 5.1 図書館員に要請される知識と技術

- ・ 公共部門に対する経営視点導入による影響
- ・ 図書館員の職務内容と専門性の再検討

#### 5.2 図書館員養成の課題

- ・ 日本の図書館員養成の問題点
- ・ 研修体制の問題点
- ・ 解決に向けての動き (LIPER)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jslis/liper/index.html>

### 6 おわりに

#### 参考文献

- ・ ホーキンス、バツティン編『デジタル時代の大学と図書館—21世紀における学術情報資源マネジメント』(三浦逸雄ほか訳) 玉川大学出版部 2002
- ・ Dowler, Lawrence ed., Gateway to Knowledge: The Role of Academic Libraries in Teaching, Learning, and Research. MIT Press, 1997.
- ・ 安藤友張「学士課程における初年時教育と情報リテラシー教育」『大学と教育』No.37, 2004 p29-47.
- ・ 上岡真紀子「大学1年生の情報リテラシー能力の分析:日吉メディアセンターの試み」『大学図書館研究』69号 2003 p42-52.
- ・ 金丸明彦ほか「長崎大学におけるファカルティ・ディベロップメント・プログラム:その概要ならびに大学教育機能開発センターと附属図書館が協同した「情報検索の方法」ワークショップ」『大学図書館研究』69号 2003 p1-15.
- ・ 黒澤公人「情報メディアの変化と大学図書館の対応:国際基督教大学図書館を事例として」『大学図書館研究』72号 2004 p41-49.
- ・ 日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用教育ハンドブック 大学図書館版』日本図書館協会